

## メールマガジン 埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.257 2018.11.8

## 第14回県議会フォトコンテスト作品応募締め切り迫る！

県民の皆さまにより身近で、親しみを感じていただける県議会を目指し、「埼玉県議会フォトコンテスト」の作品を募集しています。

作品の応募締め切りは、来週11月16日(金曜日)17時(必着)です。

皆さまからのご応募お待ちしております！！

☆詳しくは、[県議会のホームページをご覧ください。》](#)



## INDEX



## 県議会アラカルト

齊藤正明議長をはじめ、県議会議員が熊谷ラグビー場こけら落としに出席



## 県民の声

県議会フォトコンテスト受賞者の声



## 県議会広報

テレ玉で「こんにちは県議会です」が11月11日(日曜日)に放送予定



## 議事堂の花

生け花のご紹介



## 県議会アラカルト

このコーナーでは県議会にまつわる情報を発信しています。

【齊藤正明議長をはじめ、県議会議員が熊谷ラグビー場こけら落としに出席】

10月20日(土曜日)、齊藤正明議長および小林哲也県議会ラグビー振興議員連盟会長など県議会議員が、熊谷ラグビー場こけら落としに出席しました。

こけら落としでは、レセプションやキックオフセレモニーなどが行われました。

齊藤議長は、レセプションで県議会を代表しお祝いの言葉を述べました。



[☆詳しくは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)

[▲トップへ](#)

## 県議会広報

### 【テレビ番組「こんにちは県議会です」】

日曜日は、テレ玉で「こんにちは県議会です」をご覧ください。  
11月11日(日曜日)の午前10時～10時15分に「特別委員会だより1」を放送します。  
特別委員会の各委員長に、課題や政策などのお話を伺います。

- 自然再生・循環社会対策特別委員会 土屋恵一 委員長
- 地方創生・行財政改革特別委員会 石井平夫 委員長
- 公社事業対策特別委員会 中屋敷慎一 委員長
- 少子・高齢福祉社会対策特別委員会 神尾高善 委員長

[☆今後の放送予定など、詳しくは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)

[▲トップへ](#)

## 県民の声

### 【県議会フォトコンテスト受賞者の声】

県議会では、広報紙などに使用させていただくためフォトコンテストを実施しています。

このコーナーでは、昨年度行われた第13回フォトコンテストで受賞された方々から頂いたコメントをご紹介します。

今回は、一般写真部門、テーマ「自由(フリーテーマ)」において、入選された作品と受賞者のコメントをご紹介します。

第13回フォトコンテスト一般写真部門  
入選 佐藤 常利様 (皆野町)  
★テーマ★ 自由(フリーテーマ)  
★作品名★ 「七色に染まる秩父湾」  
★撮影場所★ 皆野町美の山



#### お寄せいただいた声

数多い中から今回テーマBに入選し、大変ありがたく普段の努力が報われた結果と感謝します。

長く写真を趣味として今に至っていますが、定年を機に撮影の機会が増えましたので、健康に注意し、これからも勉強していきたいと思えます。

第13回フォトコンテスト一般写真部門  
 入選 萩野谷 博史様 (志木市)  
 ★テーマ★ 自由(フリーテーマ)  
 ★作品名★ 「たべちゃだめ」  
 ★撮影場所★ 志木市館




お寄せいただいた声

鳥の写真は私の撮影テーマの一つですがこの一枚を撮った年は、自宅前の山桜のサクランボが、例年より多く実り、そのため、メジロも数羽のグループで何日も食べに来ていました。この時もメジロはなかなか動きを止めてくれませんでした。連写で多数撮った中の一枚が運よく真正面を向いてくれた、好運の作品になりました。

[☆フォトコンテストの入賞作品は、県議会フォトギャラリーでもご覧いただけます。》](#)

[▲トップへ](#)

 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。

【協力 埼玉県いけばな連合会】



展示期間：  
10月9日  
～10月12日  
作者：  
正風流一光会  
桐生一光様  
花材：  
ウメモドキ、百  
合(カサブラン  
カ)、マリー  
ゴールド、南天



展示期間：  
10月16日  
～10月19日  
作者：  
翠蒲流  
原島翠蒲様  
花材：  
ラッキョウチ  
ク、花唐辛子、  
ヒベリカム、シ  
ロクジャク、キ  
ウイフルーツ  
のつる



展示期間：  
10月22日  
～10月26日  
作者：  
成月流  
半井梨芳様  
花材：  
ボケ、木苺、百  
合、パステル  
アスター

## ◇◆生け花の作者の方にお聞きました！◆◇

## 【Part1】



〈正風流一光会 桐生一光様〉

Q: ウメドキの赤々とした実と白い百合がきれいに映える作品ですね。

A: ウメドキのたくさんの実、またその赤色と百合の花びらの紅白の組み合わせは、「実り」のめでたさを感じさせます。テーマを付けるなら「実りの秋を寿(ことほ)ぐ」。また、マリーゴールドの黄色を差すことで作品に彩りと華やかさが加わります。

Q: 対角に置いた二つの花器に花を生けて一つの作品を作り上げているのですね。

A: このように花器二つに生ける生け方を株分けと言います。株分けをすることで作品の中に空間が生まれ、広がりを持たせることができます。そして、前後左右に花器をずらすことで奥行きのある立体的な表現となります。

議事堂のような広い会場に生けるときには高さだけではなく、広がりを意識しています。

## 【Part2】



〈翠蒲流 原島翠蒲様〉

Q: 正面の竹が印象的な趣のある作品ですね。

A: 作品のテーマの一つとして、花唐辛子で表現した「実りの秋」があります。そして、色あせた竹を使い、どこか懐かしさを感じるような作品に仕上げました。なので、もう一つのテーマは「懐かしい田舎の風景」でしょう。

Q: 作品で描くテーマはどのようなところから着想を得るのでしょうか。

A: 自然の風景をテーマにして生けることが多いです。なので、日ごろから目にする風景を大切にしています。今回もどこかで見たことのあるような懐かしさを感じていただけたように、風景を表現することで、皆さんに心のどこかで共感していただける作品になるのだと思います。

## 【Part3】



〈成月流 半井梨芳様〉

Q: 彩り豊かで空間が明るくなるような作品ですね。

A: 最近寒くなって秋が深まってきたので、淡いピンク色の花が付いたボケと赤みを帯びたキイチゴで秋らしい落ち着いた色合いをつくりつつ、その中に鮮やかなピンク色の百合と紫色のパステルアスターを生けることで、互いの色を引き立たせ合うようにしました。

Q: 使用した花材や花器などにも気に掛けたポイントはありますか。

A: 花器は模様も色合いもこの作品の“秋らしさ”に合うものを選びました。また、作品が小さくまとまらないよう枝物のボケで動きを加え、真ん中に大きく開いた百合を生けました。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。≫](#)

[▲トップへ](#)

## ★編集後記★

### 【11月14日は県民の日】

こんにちは。皆さまいかがお過ごしでしょうか。日が短くなり、帰り道が肌寒くなってきました。防寒具が欠かせなくなる日も近いかもしれませんね。

タイトルにあるように11月14日(水曜日)は埼玉県民の日です。そして県庁オープンデーです。議事堂内では、本会議場や議長室を見学していただけます。ぜひお越しください。

### 【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

### 【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから≫](#)

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail [a6250-03@pref.saitama.lg.jp](mailto:a6250-03@pref.saitama.lg.jp)

